Cover Story Basic
取扱説明書

ご使用になる前に、必ずクイックスタートガイドと本書をお読みになり、正しく安全にお使いください。
本書と同じ取扱説明書を
iriver ホームページ (http://www.iriver.jp/support)
からダウンロードすることもできます。
お読みになった後も、いつでも見れる場所に大切に保管してください。

iriver

商標と著作権

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。
※お買い上げ後初めて使用する場合や長時間使用しなかった場合は、必ず充電してご使用ください。

注意！

① 本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤り，記載漏れなどがございましたら、当社サポートセンターまでご連絡ください。
② 当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、①項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
③ 本書内で指示されている内容には必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。
④ 本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
⑤ 本製品およびパソコンの不具合によりデータが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
⑥ 本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。

ユーザー登録でさらに安心！ http://www.iriver.jp/support/

目次

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見れる場所に大切に保管してください。
この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警 告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

🚫記号は禁止の行為であることを示すものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を示すものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを示すものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

安全上のご注意

 警　告

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに本製品の電源スイッチを切り、USB ケーブルをご使用の際は、USB ケーブルをパソコンから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。

●万一内部に水などが入った場合は、まず本製品の電源スイッチを切り、USB ケーブルをご使用の際は、USB ケーブルをパソコンから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

●万一本製品の内部に異物が入った場合は、まず本製品の電源スイッチを切り、USB ケーブルをご使用の際は、USB ケーブルをパソコンから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

USB ケーブルをパソコンから抜く

●風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

水場での使用禁止

● USB コネクタをご使用の際に雷が鳴り出したら、USB コネクタには触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

安全上のご注意

警　告

●本製品に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。雨天，降雪中，海岸，水辺での使用は特にご注意ください。

水濡れ禁止

●万一、本製品を落したりキャビネットを破損した場合は、本製品の電源スイッチを切り、USB ケーブルをご使用の際は、USB ケーブルをパソコンから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

USB ケーブルをパソコンから抜く

●本製品の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●本製品の上や近くに花びん，植木鉢，コップ，化粧品，薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれて中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

●本製品の上に重い物を置かないでください。破損した場合、火災・故障の原因となります。

●本製品のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。

●本製品を改造しないでください。火災·感電·故障の原因となります。

分解禁止

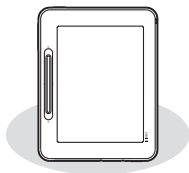
安全上のご注意

⚠ 注　意

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

●再生する前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
●自動車やバイク，自転車の運転中は、イヤホンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。また、登山などのウォーキング中もイヤホンでのご使用はおやめください。安全の妨げとなることがあります。
●大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。
●カバンやポケットに入れて持ち運ぶ際、EPD 画面や外装が破損する場合がございます。ご注意ください。
●磁石・TV・モニタ・スピーカーなど強い磁気を発生させる物の近くに放置しないでください。故障の原因となることがあります。
また、本製品のカバーにあるマグネットはクレジットカード / 公共交通機関の切符 / テープレコーダーなどの磁気ストライプにダメージを与える恐れがありますので、本製品を近づけないようにしてください。

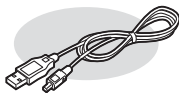
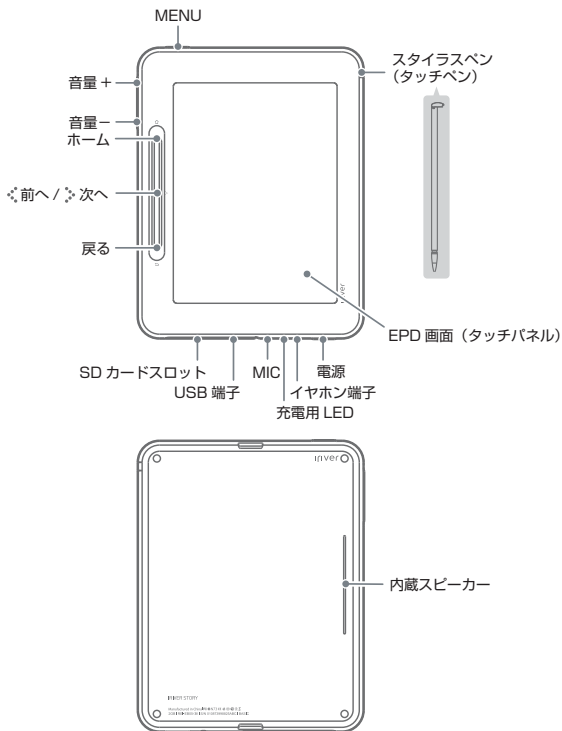
パッケージ内容の確認

パッケージの内容は予告なく変更される場合があり、図とは異なる場合があります。

Cover Story Basic
（カバー付）

クイックスタートガイド
/保証書

USBケーブル

本体

MENU
音量＋
音量－
ホーム
前へ / 次へ
戻る
スタイラスペン
（タッチペン）
EPD 画面（タッチパネル）
SD カードスロット
USB 端子
MIC
充電用 LED
イヤホン端子
電源
iriver
IRIVER STORY
内蔵スピーカー

各部の名称

MENU	MENU	サブメニューを表示します。
スタイラスペン		画面をタッチする時に使用します。収納する時はカチッと音がするまで入れてください。
EPD 画面		表示画面です。
電源		電源のオン / オフやロックモードの切り替えをします。
イヤホン端子		イヤホンを接続します。
充電用 LED		充電中は点灯し、充電が終わると消灯します。
MIC		内蔵マイクです。
USB 端子		USB ケーブルを接続します。
SD カードスロット		SD カードを挿入します。
戻る	⮌	前の画面に戻ります。
前へ / 次へ		ファイルリストや書籍を閲覧中に前 / 次のページを表示します。
ホーム	⌂	メインメニュー画面を表示します。
音量		音量を調節します。
内蔵スピーカー		音声を出力します。

■ 画面について

EPD 画面は液晶画面などに比べると反応が遅かったり、残像が残りやすいのが特徴です。特に低温や高温に放置すると反応が遅くなったり、残像が残ります。そのまま使用しても消えますが、気になるときは電源を入れなおしてください。
また、直射日光にあたっていると画面が白っぽくなったり、横線が残ることがあります。日陰で使用すると正常に戻りますが、気になるときは電源を入れなおしてください。

■ お手入れ

キャビネット：柔らかい布を薄い中性洗剤でわずかに湿らせて汚れを落としてください。その後乾いた柔らかい布で拭いてください。

EPD 画面：定期的に柔らかい布でやさしく拭いてください。ティッシュペーパー等で拭くと傷が入る恐れがありますので、使用しないでください。

電源のオン／オフ

■ 電源のオン / オフ

① 本製品の側面にある電源ボタンを約 3 秒間押すと電源がオンになります。もう1度約 3 秒間押すと電源がオフになります。

＊画面表示言語について
工場出荷時の設定によっては、画面表示が英語などの他国語に設定されている場合がありますので、日本語設定にしてください。P.36 の「設定」-「システム」-「Language」をご覧ください。

＊本製品はバッテリーの消耗を防ぐため、電源オフ機能があります。
P.36 の「設定」-「システム」-「電源」をご覧ください。

ホールド機能とリセット機能

■ ホールド機能

誤操作を防ぐため、操作をロックモードにすることができます。

① 画面表示中に電源ボタンを押すと待機画面に切り替り、ロックモードになります。もう 1 度電源ボタンを押すとロックモードが解除されます。

＊画面操作を 10 分以上行わないと待機画面に切り替り、自動的にロックモードになります。解除するには電源ボタンを押します。

■ リセット機能

本製品が正常に動かなくなった場合は、強制的に再起動することができます。

① 電源ボタンと ⌂ ボタンを同時に 6 秒以上押します。

＊リセットを実行しても日付 / 時刻の設定や内部メモリのデータは削除されません。

メニューの切り替え

① 本製品はタッチパネルを採用しているので、メインメニュー画面が表示されたら、スタイラスペンを使って画面の各メニューをタッチして選択します。

② さらにスタイラスペンで設定項目を選択し、設定を行ったり表示します。

③ メニューを表示している時に 1 つ前の画面に戻したい時は、⮌ ボタンを押します。メニューを表示している時にメインメニュー画面に戻したい時は、⌂ ボタンを押します。

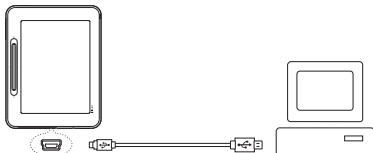
ウィンドウを閉じる

アイコンやサブメニューを選択して表示したウィンドウ画面やキーボード画面を閉じるには、☒ をスタイラスペンでタッチします。

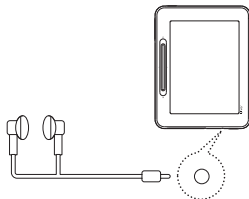
初めに充電をしてからお使いください。充電は付属の USB ケーブルを使って本製品とパソコンを接続して行います。

パソコンと接続する

① 本製品側面のコネクタカバーを開けます。

② 本製品とパソコンの電源をオンにし、付属の USB ケーブルを使用して本製品とパソコンを接続します。

イヤホンを接続する

① イヤホン端子にイヤホンを接続します。

＊イヤホンは付属されていません。

充電について

パソコン側と正しく接続されると画面に“USB 接続”と表示され、充電と下記の操作ができます。

接続中は下記の 2 つの接続方法から選ぶことができます。

バッテリの充電	充電しながら本製品の操作が同時にできます。パソコンからのデータ転送はできません。
リムーバブルディスクの接続	充電しながら、本製品へパソコンからデータ転送できます。

＊表示が消える前に接続方法を選択しないと自動的に［バッテリの充電］が選択されます。

＊充電中は電池マークが ▧ となり、充電が完了すると ■ に変わります。

接続・充電に関する注意事項

- 付属の USB ケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となります。
- USB ケーブルは、パソコン本体の USB ポート（2.0 規格）に直接接続してください。USB ハブや周辺機器付属の USB 端子を使用した場合、十分な充電ができない場合があります。
- パソコンがスタンバイモードに移行すると、本製品の充電が行われないことがあります。
- 室内で充電を行ってください。室外など極端に温度が高いまたは低い場所では、充電が正常に行われない場合があります。
- 約 5 時間で充電完了します。本製品を使用しながらの充電は、さらに時間を要する場合があります。

パソコンから取り外す

① パソコンのタスクバーのアイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取り外し」を使用して本製品を取り外します。

② 「USB 大容量記憶装置デバイス－ドライブを安全に取り外します」をクリックします。

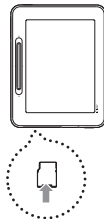
③ 本製品と USB ケーブルを取り外します。

＊タスクバー上のアイコンは、オペレーティングシステムによっては表示されない場合があります。隠れているアイコンを表示するには、「<」をクリックします。
＊ Windows Explorer などのアプリケーションが実行されている間は、「ハードウェアの安全な取り外し」が実行できない場合があります。すべてのアプリケーションを終了してから「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してください。
＊「ハードウェアの安全な取り外し」が正しく実行できない場合は、数分後に再実行してください。「ハードウェアの安全な取り外し」を使用しないで取り外した場合は、本製品のメモリの情報が消失されることがあります。

SD カードの挿し込み / 取り出し

① 本製品の電源をオフにし、SD カードスロットへ SD カードを挿入し、矢印の方向へカチッと音がするまで押し込みます。

② SD カードを取り出すには、再度軽く押します。

＊ SD カードは、SD 2GB，MMCPlus 4GB，SDHC 32GB まで対応。
＊ 推奨メーカー：SanDisk,Panasonic
＊ SD カードは別売りです。
＊ SD カードへの転送速度はパソコン環境によって異なります。

SD カードに関する注意事項 データの消滅や故障の原因となります。

・SDカードを挿入する際、過度の力を加えないでください。
・SDカードへデータを転送中は、カードを取り外さないでください。
・SDカードを挿し込み・取り外しを繰り返さないでください。
・SDカードのフォーマット中は電源をオフにしたり、カードの取り外しをしないでください。
・本製品がSDカードを認識しないなどの不具合がある時は、カードを初期化してください。
・SDカードを初期化すると記録したすべてのデータが消去されます。大切なデータはバックアップをお取りください。
・パソコンで2GB以上のSDカードをフォーマットするときは、FAT32システムで初期化してください。
・消去されたデータは元に戻りませんので、ご注意ください。

本製品は、パソコンの「コンピュータ」（または「マイコンピュータ」）にリムーバブルディスクとして表示される本製品内のファイルフォルダに、各種データファイルのコピーや削除、フォルダの作成などができます。容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどに、USB メモリとしてご利用できます。

ファイルのコピー／削除

① 付属の USB ケーブルで本製品とパソコンを接続します。

② 本製品がパソコンにリムーバブルディスクとして表示されます。

③ リムーバブルディスク内の各フォルダにファイルやフォルダをドラッグ＆ドロップでコピーします。

④ 削除する場合は、削除したいファイルを選択し、右クリックで表示される「削除」を選択します。

ファイルのコピー／削除の注意事項

- 本製品から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。
- ファイルコピー中は、電源をオフにしたり、USB ケーブルを外したりしないでください。ファイルの消滅や故障の原因となります。

iriver plus 4 は、様々なマルチメディアファイルを効率的に扱えるソフトウェアです。パソコン上にあるファイルを本製品に転送したり、ファームウェアをアップグレードすることができます。
iriver plus 4 の使用方法の詳細は、ホームページ (http://www.iriver.jp/supprt) ダウンロードの各製品マニュアル「iriver plus 4 取扱説明書」をご覧ください。

iriver plus 4 をインストールする

■ 必要な動作環境

OS：Windows® XP / Windows® VISTA / Windows® 7(32bit) / Windows® 7(64bit)
CPU：Intel® Pentium® 4　1GHz 以上
メモリ：512MB 以上
ハードディスク空き容量：30 MB 以上
画像解像度：XGA (1024x768 ピクセル) 以上
インターネット接続環境（ブロードバンド推奨）

① iriver ホームページ (http://www.iriver.jp/supprt) から「iriver plus 4」のソフトウェアをダウンロードします。

② ダウンロード完了後、パソコン上に保存されたファイルから指示に従ってインストールを行います。

音楽 CD から楽曲を登録する

音楽 CD のデータを iriver plus 4 のライブラリへリッピング（登録）します。音楽 CD からリッピングしたデータはパソコンのハードディスクへ保存されますので、音楽 CD を取り出した後も音楽データを再生することが可能です。

① iriver plus 4 を起動させます。
　＊初めて起動させたときだけ、メディアの追加ウィザードが開始されます。

② 音楽 CD をパソコンの光学ドライブに挿入します。

③ カテゴリータブの［CD］をクリックします。

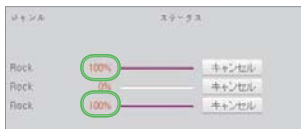
④ 音楽 CD の楽曲情報が自動で表示されない場合には、ライブラリリストウィンドウ右下の［CD 情報の検索］をクリックします。

＊楽曲情報を取得できるのは市販の音楽 CD のみとなります。CD-R 等に作成したオリジナル CD では楽曲情報の取得はできません。
手動で楽曲情報を編集することはできます。

⑤［リッピング開始］をクリックします。

＊リッピング中はそれぞれのトラックに経過状態が表示されます。
＊リッピングを中止するときは［リッピングの中止］をクリックします。

⑥ 全楽曲リッピングを行う場合は、作業完了までお待ちください。一部の曲のみリッピングを行う場合は、リッピング中に不要な曲の右端にある［キャンセル］をクリックして、リッピングを中止してください。

⑦ リッピングを行った楽曲の経過状態が全て“100%”になったのを確認して、［取り出し］をクリックします。

音楽ファイルをライブラリに追加する

iriver plus 4 のライブラリに、パソコンに保存されている音楽ファイルを追加します。

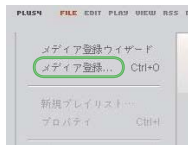
■ ライブラリの音楽ファイルについて

iriver plus 4 のライブラリリストには、オーディオ CD から取り込んだ音楽、インターネットからダウンロードした音楽、パソコンにすでに保存されている音楽を追加できます。
音楽ファイルをライブラリに追加すると、iriver plus 4 で再生したり、特定の曲だけを集めたプレイリストを作成して簡単で便利に音楽ファイルの管理や編集ができます。

■ パソコンのハードディスクとライブラリリスト

ライブラリリストに音楽ファイルを追加すると、iriver plus 4 で活用できるデータベースとして登録されたことを意味し、音楽ファイル自体が iriver plus 4 内に保存されるわけではありません。音楽ファイル自体はパソコンのハードディスク内に保存された状態のままです。
ハードディスク内でファイルを移動、削除、ファイル名の変更をした場合、iriver plus 4 はこれらのファイルの検出、転送ができなくなります。そのため、もう一度ライブラリリストに追加することが必要になります。

＊検出されなかったファイルは ⚠ マークが表示されます。

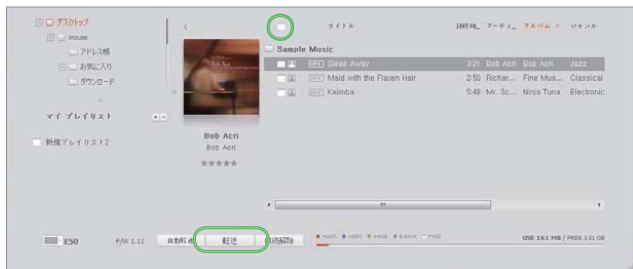
① 「FILE」メニューの「メディア登録 ...」をクリックします。

② 目的のファイルが入っているフォルダもしくはディスクを指定して［追加］をクリックします。右側に追加したファイルのカテゴリが表示されますので、そのまま［次へ］をクリックします。
＊ファイル単位での登録はできません。

音楽ファイルを本製品へ転送する

ライブラリリストにある楽曲ファイルを本製品へ転送します。

① 付属の USB ケーブルで本製品とパソコンを接続します。
　本製品を認識すると、メインウィンドウとは別に本製品側のウィンドウが新たに開きます。

② 転送したい楽曲のチェックボックスにチェックを入れます。[タイトル］の左にあるチェックボックスをクリックすると、現在登録されている全ての音楽ファイルを選択します。

③ ウィンドウ下にある［転送］をクリックします。

転送中はステータス画面に転送状況が表示されます。

④ 転送完了後、本製品を取り外します。

＊本製品の空き容量が不足していると、転送が中断されます。
＊転送が完了すると、音楽ファイルは本製品側のウィンドウに表示されます。
＊ 511 文字（パス名とファイル名を合わせた半角英数字）を超えるファイルは転送できません。
＊ファイルを直接、本製品のウィンドウ表示枠にドラック＆ドロップしても転送は可能です。

本製品を初期化する

本製品を初期化（フォーマット）する方法です。
本製品が正常に動かなくなった場合のみ使用してください。初期化を行うことで改善する場合があります。また全てのファイルを消去するときにも使用できます。

①「DEVICE」をクリックし、「ディスクの初期化」をクリックします。

② [開始］をクリックします。

③ 初期化が開始されます。完了したら[終了］をクリックします。

＊［終了］をクリックすると、本製品がパソコンから自動的に切断されます。初期化の確認や、新たにファイルデータを転送するには、1 度本製品をパソコンから取り外し、再度接続してください。

初期化の注意事項

・初期化すると本製品のメモリに保存されたデータは全て消去されます。消去されたデータは元に戻りませんので、ご注意ください。
・初期化中に本製品をパソコンから取り外したり、パソコンの電源をオフにしないでください。ファイルの消滅や故障の原因となります。

ファームウェアの更新

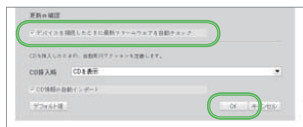
iriver plus 4 を通じて、ファームウェアの更新を行う方法です。

■ 自動更新

本製品を接続して iriver plus 4 を起動させたときに、自動的にファームウェアのバージョンを確認し、現在のバージョンより新しいバージョンのデータに更新されているときは、メッセージを表示します。そのまま指示に従ってファームウェアの更新を行うことが可能です。

① 「TOOL」→「環境設定」→「通常」をクリックします。

② 「デバイスを接続したときに最新ファームウェアを自動チェック」にチェックを入れ、[OK] をクリックします。

＊初期状態は自動更新が有効になっています。

■ 手動更新

自動更新が正常に動作しない場合、もしくは作業後にファームウェアの更新状況を確認したい場合には、手動でも行うことができます。

① 「DEVICE」→「ファームウェアの更新」をクリックします。

② ファームウェアのチェックが始まります。現在のファームウェアが最新であれば終了し、更新情報があれば更新画面に移行します。

準備 本やコミックのファイルをパソコンから本製品へコピーするか、本やコミックファイルの入った SD カードを挿入します。

＊ Office ビューアとしても使用できます。すべてのファイルの再生を保証するものではありません。

本（対応ファイル形式）: PDF,EPUB,TXT,DOC,PPT,XLS,HWP,DJVU,FB2
コミック（対応圧縮ファイル形式）: ZIP（JPG,BMP,PNG,GIF)

ファイルを選択する

① メインメニュー画面の下側にある「本 / コミック / ブックマーク / マイフォルダ」から読みたいファイルがあるフォルダをスタイラスペンでタッチし、ファイルリストを表示します。

② それぞれのファイルリストの左側タブでファイルの保存先をスタイラスペンでタッチします。

本	すべての本を表示 / 読んでいる本 / お気に入りの本	本製品の Book フォルダにある、本のファイル形式に対応したファイルリストが表示されます。
コミック	Cover Story/SD カード	本製品の Comic フォルダと SD カードにある、コミックのファイル形式に対応したファイルリストが表示されます。
ブックマーク	本 / コミック	ブックマークしたファイルリストが表示されます。
マイフォルダ	Cover Story/SD カード	本製品と SD カードに入っているファイルリストが表示されます。

＊ SD カードに入っている本ファイルを選択するには、「マイフォルダ」の SD カードから選択できます。

③ ⁖| |⁖ ボタンを左 / 右に押すか、画面右下の ⁖ / ⁖ をスタイラスペンでタッチして、ファイルリストのページを移動させて、表示したいファイルをスタイラスペンでタッチします。

■ ファイルリスト表示

プログレスバー
1 Cover Story
取扱説明書
PDF

プログレスバー	ファイルを表示したページの目安を表示します。
★	お気に入りに登録すると ★ に変わります。
PDF	ファイル形式を表示します。 表示例のファイルは PDF です。

■ ファイルリストでのアイコンメニュー

(検索アイコン)	ファイル検索 対応フォルダ： 本 / コミック / マイフォルダ	ファイルの検索をします。 1. (検索アイコン) をタッチするとキーボード画面が表示されます。 2. ローマ字入力でファイル名のキーワードをタッチして入力し、［ENTER］キーをタッチします。 ［SYM］キーをタッチすると数字や記号が表示されます。 (地球アイコン) キーをタッチするとキーボードの言語が切り替ります。 ＊キーボードは日本語入力に対応しておりません。 ＊作成ファイルをナンバリングすると検索しやすくなります。 例：001_ABC.pdf
★	お気に入り登録 対応フォルダ： 本	ファイルをお気に入りに登録します。 1. ★ をタッチするとファイル名右の ★ が選択可能になるので、お気に入りに登録したいファイルの ★ をタッチします。 2. ★ が ★ になり、左側タブの［お気に入りの本］に登録されます。 3. 登録を解除するには、1 を行い ★ が ★ になると解除されます。
(削除アイコン)	削除 対応フォルダ： 本 / コミック / ブックマーク / マイフォルダ	ファイルを削除します。 1. (削除アイコン) をタッチするとファイル名の左に (削除アイコン) が表示されますので、削除したいファイルの (削除アイコン) をタッチします。 2. “この本を削除しますか？”のメッセージが表示されますので、［OK］をタッチします。 3. (削除アイコン) を解除するには、右上の (削除アイコン) をタッチします。 ＊削除したファイルは元に戻りません。 ＊ブックマークはリストから削除するだけで、元ファイルは削除されません。

⮌	戻る 対応フォルダ： 本 / コミック / ブックマーク / マイフォルダ	⮌ をタッチすると前の画面に戻ります。
🗑ALL	全て削除 対応フォルダ： ブックマーク	登録されているファイルを全て削除します。 🗑ALL をタッチすると“この本を削除しますか？”のメッセージが表示されますので、［OK］をタッチします。 ＊ブックマークはリストから削除するだけで、元ファイルは削除されません。

■ ファイルリストでのサブメニュー

ファイルリストを表示中に側面の［MENU］ボタンを押します。

カバー / タイトルリストの変更	選択するごとにリストの表示が切り替ります。 カバーリスト表示 / タイトルリスト表示
分類方法の変更	ファイルリストの表示順を変更します。 降順に日付ごと / 昇順に本の題名ごと / 降順に本の題名ごと

ファイルを閲覧する

ページ移動：　閲覧中に前 / 次ページへ移動するには、◁|▷ ボタンを左 / 右に押すか画面の左側 / 右側をタッチします。

ページ指定移動：　閲覧中に ◁|▷ ボタンを左 / 右どちらかに押し続けるとページのステータスバーが表示され、表示させたいページ番号が表示されたら ➦ をタッチします。ページ指定移動をキャンセルしたいときは ⮌ ボタンを押します。

辞書検索：　閲覧中、辞書で調べたい単語をタッチしたまま押し続けると、辞書検索結果が表示されます。
＊ OXFORD 英英辞書のみとなります。
＊キーボードは日本語入力に対応しておりません。
＊ファイル形式によっては対応できない場合があります。

戻る：　⮌ ボタンを押すと前画面へ戻ります。

■ 閲覧中のツールバー

閲覧中に画面の中央をタッチすると上下にツールバーが表示されます。

アイコン	機能	説明
♫	音楽 対応ファイル： 本 / コミック	音楽を聴きながら閲覧しているときは、簡単な画面操作ができます。 ［ II（停止）/ ▶（再生），I◀◀（前の曲へ）/ ▶▶I（次の曲へ）］
M	メモ 対応ファイル： 本 / コミック	手書きメモ画面が表示されるので、スタイラスペンを使ってメモ書きし、［保存］をタッチします。 保存したファイルは「メモ」フォルダの「描画メモ」に保存されます。
S	スナップショット 対応ファイル： 本 / コミック	表示しているページのコピーを保存します。 ＋マークが左上 / 右下に表示されますので、スタイラスペンで＋をタッチしたまま移動させ、コピーする範囲を指定して、OK をタッチして保存します。 保存したファイルは「メモ」フォルダの「スナップショット」に保存されます。
（ブックマークアイコン）	ブックマーク 対応ファイル： 本 / コミック	閲覧中のファイルをブックマークに登録します。

A	辞書 対応ファイル：本	単語の意味を調べます。 キーボード画面が表示されますので、調べたい単語をタッチして入力し［ENTER］キーをタッチします。 ［SYM］数字や記号が表示されます。 キーボードの言語が切り替ります。 バックスペースで入力した文字を消します。 大文字 / 小文字が切り替ります。 ＊キーボードは日本語入力に対応しておりません。
	サイズ変更 対応ファイル： 本（PDF）	PDF ファイルを閲覧中に表示サイズを変更します。 閲覧中にサブメニューから、「リフロー」のオン／オフを切り替えたときに下記の設定ができます。 オン：テキストサイズを拡大して表示します。 オフ：指定範囲より外側を削除して表示します。 ＋マークが左上 / 右下に表示されますので、スタイラスペンで＋をタッチしたまま移動させ、拡大する範囲を設定して、 をタッチします。 元に戻すには、 でもう一度＋マークの画面にし、 をタッチします。 ＊タッチしたままの移動操作が早すぎると、認識もしくは反応が遅れる場合があります。
	サイズ変更 対応ファイル： コミック	ファイルのサイズによって画面の表示サイズを変更します。元に戻すには をタッチします。
Auto	自動ページ送り 対応ファイル： コミック	自動的にページを送る設定をします。 自動でページを送りたい秒数をタッチして入力し、［OK］をタッチします。 表示中のファイルのページを最後まで表示すると終了します。 途中で解除するには、側面の［MENU］ボタンを押します。
	ペン 対応ファイル： 本 / コミック	の手書き画面にスタイラスペンを使って文字，線や絵などを書きます。
	消しゴム 対応ファイル： 本 / コミック	の手書き画面に書いた文字，線や絵などをスタイラスペンを使って消します。

1px	太さ設定 対応ファイル： 本 / コミック	太さを設定します。 1px/3px/4px ALL（全て削除）/9px/5px ＊ ALL をタッチすると“フルスクリーンを削除しますか？”と表示されるので、[OK] をタッチします。

■ 本を閲覧時のサブメニュー

閲覧中に側面の［MENU］ボタンを押します。

ページの移動	移動したいページ番号を入力し、[OK] をタッチします。
回転	画面を回転させたい方向を選択し、[OK] をタッチします。
目次	閲覧中のファイルに目次がある場合、目次画面が表示されるので、表示したいページを選択して移動します。 ＊ PDF/EPUB ファイルに対応しています。
検索	キーワードを入力すると、その単語を含む文章を検索します。キーボード画面が表示されますので、調べたい単語をタッチして入力し［ENTER］キーをタッチします。 ［SYM］キーをタッチすると数字や記号が表示されます。 キーボードの言語が切り替ります。 バックスペースで入力した文字を消します。 大文字 / 小文字が切り替ります。 ＊キーボードは日本語入力に対応しておりません。
リンクの検索	閲覧中のファイルにリンクしたファイルがある場合、リンクファイルに移動することができます。
ディザリング	カラーのファイルを表示したときに、モノクロで見やすい色に変換します。 オン / オフ
リフロー	表示しているページの文字が混み入って読みにくいとき、読みやすく構成します。 オン / オフ
Bold	表示している文字の線幅を太くします。 On/Off

■ コミックを閲覧時のサブメニュー

閲覧中に側面の［MENU］ボタンを押します。

ページ移動	移動したいページ番号を入力し、［OK］をタッチします。
表示順序の変更	閲覧ページの表示順序を設定します。 左→右 / 右→左
ディザリング	カラーのファイルを表示したときに、モノクロで見やすい色に変換します。 オン / オフ
Bold	表示している文字の線幅を太くします。 On/Off
待ち受け画面として定義しました	表示しているページを待ち受け画面として設定します。 ＊待ち受け画面を初期設定に戻すには、「待機モード初期化」を行います。詳細は P.35 の「設定」→「プロパティ」→「待機モード初期化」をご覧ください。

メモ&スナップショット

① メインメニュー画面の下側にある［メモ］フォルダをスタイラスペンでタッチします。

② 左側タブから表示したいファイルがある、または作成したいファイルのメニューをスタイラスペンでタッチします。

描画メモ	スタイラスペンを使って手書きのメモや絵を書いたり、閲覧できます。
テキストメモ	キーボード画面を使ってローマ字入力で文章を書いたり、閲覧できます。 ＊日本語には対応していません。
スナップショット	スナップショットして保存したファイルを閲覧できます。 スナップショットの方法は、P.21 の 「スナップショット」をご覧ください。

■ ファイルリストでのアイコンメニュー

✎	ペン 対応：描画メモ	手書き画面を表示します。 P.25 の「描画メモ」をご覧ください。
🗑	削除 対応： 描画メモ / テキストメモ / スナップショット	ファイルを削除します。 1. 🗑 をタッチするとファイル名の左に 🗑 が表示されますので、削除したいファイルの 🗑 をタッチします。 2.“この本を削除しますか？”のメッセージが表示されますので、［OK］をタッチします。 3. 🗑 を解除するには、右上の 🗑 をタッチします。 ＊削除したファイルは元に戻りません。
T	テキスト 対応：テキストメモ	文字入力画面を表示します。 P.26 の「テキストメモ」をご覧ください。
⮌	戻る 対応： 描画メモ / テキストメモ / スナップショット	⮌ をタッチすると前の画面に戻ります。

描画メモ

● 手書きメモや絵を書く

① 「描画メモ」メニューを表示し、右上の アイコンをタッチします。

② メモ画面が表示されますので、スタイラスペンを使ってメモや絵を書きます。

③ SAVE をタッチして保存します。

■ メモ画面でのアイコンメニュー

	ペン	スタイラスペンを使って、文字，線や絵などを書きます。
	消しゴム	スタイラスペンを使って、書いた文字, 線や絵などを消します。
1px	太さ設定	太さを設定します。 （ペン） 1px/3px/4px （消しゴム） ALL（全て削除）/9px/5px ＊ ALL をタッチすると“フルスクリーンを削除しますか？”と表示されるので、［OK］をタッチします。
	背景	メモ画面の背景を設定します。 6 種類
SAVE	保存	手書きをした画面を保存します。

● 描写メモを閲覧する

① 「描画メモ」のファイルリストから、表示したいファイルをタッチします。

② 閲覧中に ボタンを左 / 右に押すか、画面下の / をタッチすると前 / 次のファイルに移動することができます。

③ 閲覧中に でファイルの修正や で削除できます。

テキストメモ

● 文章を書く（ローマ字入力）

① 「テキストメモ」メニューを表示し、右上の T アイコンをタッチします。

② 入力画面が表示されますので、キーボード画面をスタイラスペンを使って入力します。

③ SAVE をタッチして保存します。

■ メモ画面でのキーボードとアイコンメニュー

キーボード	キーボード画面が表示されますので、文字キーをタッチして入力し［ENTER］キーをタッチします。 ［SYM］キーをタッチすると数字や記号が表示されます。 🌐 キーボードの言語が切り替ります。 ← バックスペースで入力した文字を消します。 ↑ 大文字 / 小文字が切り替ります。 ＊日本語入力に対応しておりません。
SAVE 保存	入力した画面を保存します。

● テキストメモを閲覧する

① 「テキストメモ」のファイルリストから、表示したいファイルをタッチします。

② 閲覧中に ◁ | ▷ ボタンを左 / 右に押すか、画面下の ◁ / ▷ をタッチすると前 / 次のファイルに移動することができます。

③ 閲覧中に T でファイルの修正や 🗑 で削除できます。

スナップショット

●スナップショットを閲覧する

① 「スナップショット」のファイルリストから、表示したいファイルをタッチします。

② 閲覧中に ⁝|⁝ ボタンを左 / 右に押すか、画面下の ⁝ / ⁝ をタッチすると前 / 次のファイルに移動することができます。

③ 閲覧中に ✎ で手書きでのファイルの修正や 🗑 で削除できます。

準備 音楽ファイルを iriver plus 4 を使ってパソコンから本製品へ転送するか、音楽ファイルの入った SD カードを挿入します。

＊対応ファイル形式：MP3, WMA, OGG

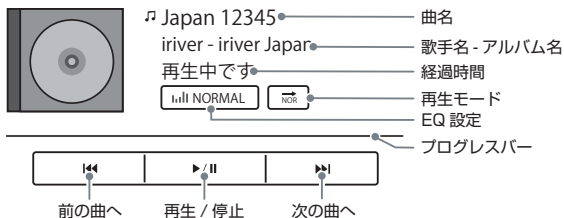
音楽を再生する

① メインメニュー画面の「メディア＋音楽」をタッチします。

② ファイルリスト左側タブの「Cover Story/SD カード」から、聴きたい音楽が入っているフォルダをタッチします。

③ ◁|| ▷ ボタンを左 / 右に押すか画面下の ◁ / ▷ をタッチして、表示されたファイルリストのページを移動させて、聴きたい音楽ファイルをタッチします。

④ 音量を調節するには、側面の音量（＋ / －）ボタンを押して、お好みの音量にしてください。

■ 再生画面

＊経過時間とプログレスバーは、何も表示されていない部分の画面をタッチすると表示されます。

項目	説明		
ılıl NORMAL EQ 設定	再生される音質を設定できます。		
	NORMAL	標準	癖のない標準的な設定
	ROCK	ロック	ロックに適した、ボーカルを強調
	JAZZ	ジャズ	ピアノの音を美しく、透明感ある音質
	POP	ポップス	やや重低音を増強しリズムパートを強調
	CLASSIC	クラシック	クラシック音楽に適した設定
	LIVE	ライブ	コンサートホールの雰囲気を表現
	UBASS	Ubass	低音を強調
	DANCE	ダンス	音をやや濁らせ、重低音を強調
NOR 再生モード	音楽の再生モードを設定します。		
	NOR	通常再生	対象の曲を続けて再生
		シャッフル	ランダムな順番で再生
		リピート	対象の曲を繰り返し再生
		シャッフルリピート	ランダムな順番で繰り返し再生
	1	1 曲リピート	1 曲を繰り返し再生
プログレスバー	ファイルの再生進行状況を表示します。 プログレスバー上をタッチすると、聴きたい場所へ移動することができます。		
上へ	上位フォルダを表示します。		

■ 再生画面でのサブメニュー

再生画面表示中に側面の［MENU］ボタンを押します。

表示順序の変更	ファイルリストの表示順序を設定します。 アルファベット順 / 逆アルファベット順
ファイル削除	ファイルを削除します。 1. ファイル名の左に が表示されますので、削除したいファイルの をタッチします。 2. “この本を削除しますか？”のメッセージが表示されますので、［OK］をタッチします。 3. を解除するには、もう一度［MENU］→［ファイル削除］を選択します。 ＊削除したファイルは元に戻りません。

● 音楽と e-book を同時に楽しむ

音楽の再生中にメインメニュー画面に移動して、本やコミックを表示することができます。

● 再生画面に戻る

再生中に他の楽曲を探したりサブメニューで設定した後などに再生画面に戻る場合は、メインメニュー画面に移動して［メディア＋音楽］をタッチしてください。

本製品の録音機能は内蔵マイクで行います。

音声を録音する

① メインメニュー画面の「メディア＋録音」をタッチします。

② 左側タブの「録音」をタッチします。

③ ● をタッチして録音を開始します。

＊録音した音声はモノラルになります。

＊録音中は音量の調節ができません。

＊録音を開始すると、録音ファイルが自動的に作成されます。
保存したファイル名は、VOICEYYMMDD-XXX.mp3（YY: 年　MM: 月　DD: 日　XXX：保存番号）となります。
ファイル名は録音終了後に変更可能です。P.33 の［録音したファイルの名前を編集する］をご覧ください。

＊本製品のメモリの空き容量が少なくなると、録音は自動的に止まります。

④ 録音中に ■ をタッチすると終了し、保存されます。

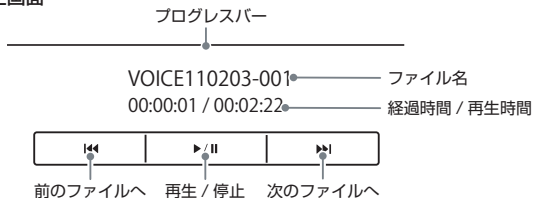
■ 録音画面でのアイコンメニュー

アイコン	項目	説明
MEDIUM	録音品質	録音品質を設定します。 LOW　低　44.1KHz　32kpbs MEDIUM　中　44.1KHz　64kbps HIGH　高　44.1KHz　96kpbs

録音したファイルを再生する

①「メディア＋録音」画面で左側タブの「再生」をタッチします。

② ボタンを左 / 右に押すか画面下の / をタッチして、ファイルリストのページを移動させて、再生したいファイルをタッチします。

③ 音量を調節するには、側面の音量（＋ / −）ボタンを押して、お好みの音量にしてください。

■ 再生画面

プログレスバー	ファイルの再生進行状況を表示します。 プログレスバー上をタッチすると、聴きたい場所へ移動することができます。

■ 再生画面でのサブメニュー

再生画面表示中に側面の［MENU］ボタンを押します。

表示順序の変更	ファイルリストの表示順序を設定します。 アルファベット順 / 逆アルファベット順
ファイル削除	ファイルを削除します。 1. ファイル名の左に 🗑 が表示されますので、削除したいファイルの 🗑 をタッチします。 2. “このファイルを削除しますか？”のメッセージが表示されますので、［OK］をタッチします。 3. 🗑 を解除するには、もう一度［MENU］→［ファイル削除］を選択します。 ＊削除したファイルは元に戻りません。

録音したファイルの名前を編集する

■ 録音した音声ファイルのファイル名を変更する

① 本製品をパソコンに接続し、パソコンの「コンピュータ」（または「マイ コンピュータ」）に表示される本製品の「record」または「music」などのフォルダ内を表示します。
② 名前を変更したいファイルを選択し、右クリックから「名前の変更」で変更します。
＊ファイルを別のフォルダに移動することもできます。

録音したファイルを保存する

■ 録音した音声ファイルのファイルをパソコンに保存する

① 本製品をパソコンに接続し、「コンピュータ」（または「マイ コンピュータ」）から 本製品の「record」または「music」などのフォルダ内を表示します。
② 保存したい録音ファイルを、パソコン上のお好きな場所にドラッグします。ファイルがパソコンに保存されます。
＊元のファイルは本製品に残りますので、不要であれば削除してください。

＊ OXFORD 英英辞書のみとなります。
＊キーボードは日本語入力に対応しておりません。
＊英英辞書の使用方法の詳細は、ホームページ (http://www.iriver.jp/supprt) ダウンロードの各製品マニュアルをご覧ください。

辞書を使う

① メインメニュー画面の「メディア＋ディクショナリ」をタッチします。

② 入力スペースをタッチします。

③ キーボード画面が表示されるので、調べたい単語を文字キーをタッチして入力し、[ENTER] キーをタッチします。

[SYM]	キーをタッチすると数字や記号が表示されます。
(地球アイコン)	キーボードの言語が切り替ります。
←	バックスペースで入力した文字を消します。
↑	大文字 / 小文字が切り替ります。

④ 表示された単語の説明ページが 2 ページ以上ある場合は、▲ / ▼ をタッチしてページを移動させます。

⑤ 表示した単語に関連する単語を調べるには、◀ / ▶ をタッチして前 / 次のページへ移動させて表示することができます。

本製品の各種機能を用途に合わせて設定できます。

設定メニューを設定する

① メインメニュー画面の「設定」をタッチします。

② 左側タブから［パーソナル / プロパティ / システム］から設定したいメニューフォルダをタッチします。

③ 設定したいメニューをタッチして、用途に合わせて設定します。

■ 設定画面のアイコンメニュー

⮌	戻る	⮌ をタッチすると前の画面に戻ります。

■ パーソナルメニュー

システム名	メイン画面上に表示する名前を設定します。
個人情報	お客様の名前と電話番号を設定します。

■ プロパティメニュー

オートメモ	スタイラスペンを取り出した時、自動的にメモ画面が表示される設定をします。 オン / オフ
仮想キーボード	表面上に表示されるキーボードの言語を設定します。 英語 / 韓国語 / 中国語 / ロシア語
ホームテーマ設定	メイン画面のデザインを設定します。 テーマ 1/ テーマ 2
自動回転	本 / コミックを表示中に本製品を 180°回転させると、画面も自動的に回転します。 オン／オフ
待機モードの初期化	コミック画面を待ち受け画面に設定している時に初期設定に戻します。
画面の表示	画面表示の方向を設定します。 0°/180°

■ システムメニュー

電源	設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにする設定をします。 3/6/12/15/24 時間
Language	メニュー表示などに使用する言語を設定します。 日本語他、17 ヶ国語から設定が可能です。
リセット	工場出荷設定に戻します。 （すべての設定やブックマーク，メモ，スナップショットファイルなど） "本体を初期化したいですか" と表示されるので、[はい] をタッチします。
時間	日付と時間を ▲ / ▼ をタッチして設定します。 タイムゾーンは日本設定がないので、"GMT+09:00 ソウル" を設定します。
キャリブレーション	タッチパネルのキャリブレーション（調整）を行います。 5 ヶ所
システム	本製品のファームウェア情報，空き容量などを表示します。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリが不足している	USB ケーブルでパソコンと接続し、充電してください。
	本製品がシステムエラー状態	電源ボタンと ⌂ ボタンを同時に 6 秒以上押します。
接続しても充電されない	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
本 / コミックファイルが開けない	ファイル形式の間違え	対応しているファイル形式のファイルを使用してください。
音が聞こえない	音量が 0 になっている	本製品側面の音量ボタンを押して、正しい音量に変更してください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも音が出るか確認してください。特定のファイルだけ音が出ない場合は、バックアップと入れ替えるなどを試してください。
ボタンが操作できない / 画面が操作できない	ホールド機能がロック状態になっている	電源ボタンを押します。
音楽ファイルの再生中に雑音がする	イヤホン端子の接触不良	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、バックアップと入れ替えるなどを試してください。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
ファイルの転送に失敗する	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
画面に文字が表示されない。もしくは正しく文字が表示されない	言語設定が正しくない	[設定] - [システム] - [Language] で、お使いの言語を選択してください。
音声が録音できない	空き容量が不足している	不要なファイルを削除してください。
	バッテリが不足している	充電してください。
電源がたびたびオフになる	自動シャットダウン機能が設定されている	[設定] - [システム] - [電源] で、お好みの時間に設定し直してください。

製品仕様

モデル		Cover Story
主な機能	再生・視聴	e-book/ 音楽 / 録音

分類	項目	仕様
本体寸法	(W) ×（H) ×（D)mm	約 168.2（W）× 126.3（H）× 9.5（D）/11.7（D カバー付）mm
重量	本体	約 282.0g
電源	充電池タイプ	リチウムポリマー内蔵充電池
充電時間	USB による充電	約 5 時間
ディスプレイ	タイプ	EPD
	サイズ	6 型
	解像度	600 × 800 pixel
	表示色	8 階調グレースケール
メモリー	タイプ	NAND フラッシュメモリー
スロット	カードスロット	SD カードスロット
	対応カード *	SD 2GB，MMCPlus 4GB，SDHC 32GB まで対応
USB	USB ストレージクラス	対応
	インターフェイス	USB 2.0，ミニ端子
オーディオ	周波数特性	40Hz ～ 18KHz
	イヤホン出力	（L）16mW +（R）16mW（16 Ω） Φ 3.5 ミニステレオ端子
音楽再生	対応ファイル形式	MP3, WMA, OGG
	対応レート	MP3/WMA：8 ～ 320kbps OGG：Up to Q10
	S/N 比	80 dB
	ID3 タグ	ID3 V2.3
	イコライザー	プリセット：8 種類（NORMAL/ROCK/DANCE/POP/CLASSIC/LIVE/UBASS/JAZZ）
	再生モード	通常再生 / シャッフル再生 / リピート再生 / シャッフルリピート再生 /1 曲リピート再生
e-book	対応ファイル形式	本：PDF,EPUB,TXT,DOC,PPT,XLS,HWP,DJVU,FB2 コミック：ZIP（JPG,BMP,PNG,GIF)
	メモ / スナップショット	描画メモ / テキストメモ / スナップショット

製品仕様

分類	項目	仕様
録音	録音機能	ボイス録音
	録音ファイル形式	MP3(モノラル)
	録音品質 (サンプリングレート) (ビートレート)	低：44.1KHz，32kpbs 中：44.1KHz，64kbps 高：44.1KHz，96kbps
辞書	種類	英英辞書
連続再生時間	e-book	約 11,000 ページ
	音楽	約 30 時間（MP3，128kbps，44.1KHz，Vol10，EQ ノーマル）
表示言語	言語数	17 ヵ国語
対応 OS	Windows	Windows 7/Windows Vista/Windows XP
ボリューム	ステップ	20
環境条件	動作環境	-5℃～ +35℃
	保存温度	-20℃～ +60℃

* すべてのメーカー / 種類の SD カードの動作を保証するものではありません。

お客様サポート

製品サポート総合案内 http://www.iriver.jp

iriver の Web サイトの「お客様サポート」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア，ソフトウェア，取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

②修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト（http://www.iriver.jp）の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに保存したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

アクセサリー・オプション品に関するご注文は

03-6739-3803 受付時間 10:00～20:00
土・日・祝祭日 11:00～20:00
(年末年始を除く)

http://www.iriver.jp/estore/

ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

アイリバー サポートセンター

0570-002-220 受付時間 10:00～18:00
(土・日・祝祭日、年末年始を除く)

光電話・IP フォンをご利用のお客様は 03-3570-6405 へ

http://www.iriver.jp/support/

＊ E-mailでのお問い合わせは、
ホームページのメールフォームをご利用ください。